



報道発表資料の配付日時 3月15日(火) 15時00分

発表項目(行事名)	令和3年度北海道果樹ブランド力強化研修会の開催		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道の果樹の高品質安定生産や消費拡大など道産果実のブランド力の強化を目的として、本研修会を開催します。</p> <p>1 日時 令和4年(2022年)3月18日(金) 13:30～15:30</p> <p>2 会場 第二水産ビル 5階 5F会議室(Web併催) (札幌市中央区北3条西7丁目1番地)</p> <p>3 参集範囲 生産者、市町村、農協、試験研究機関、北海道など</p> <p>4 内容 「北海道果樹のブランド力の更なる向上に向けて」 講師：株式会社農業の未来研究所 フルーツプランナー 森平 和歌子 氏 その他、おうとう(さくらんぼ)新品種紹介等</p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	道民の皆様に、道内の果樹生産に対する関心を高めていただけるよう、当日の取材をよろしく申し上げます。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当(連絡先)	農政部 生産振興局 農産振興課 花果樹係 (担当者：佐藤、稲葉) TEL：ダイヤルイン011-204-5436 内線27-707、27-732		
---------	--	--	--

令和3年度 北海道果樹ブランド力強化研修会開催要領

1 趣 旨

北海道の果樹は、豊かな食生活や健康の維持・増進に寄与してきたものの、近年、全国的に消費が伸び悩んでいることから、果実の高品質安定生産や消費拡大など道産果実のブランド力の強化を目的として、研修会を開催する。

2 主 催

北海道農政部生産振興局農産振興課

3 日 時

令和4年(2022年)3月18日(金)13:30~15:30(受付13:00~)

4 場 所

第二水産ビル 5階 5F会議室(札幌市中央区北3条西7丁目1番地)

※ ZOOMによるリモート参加も可(出席者自身によるアプリのインストールなどの事前準備が必要となります。)

5 内 容

(1)「北海道果樹のブランド力の更なる向上に向けて」

株式会社農業の未来研究所

フルーツプランナー 森平 和歌子 氏

(2)「おうとう新品種HC10の紹介」

(地独)北海道立総合研究機構中央農業試験場作物開発部

研究職員 平間 琢也 氏

(3)「令和3年度の果樹生産について」

農政部生産振興局技術普及課農業研究本部技術普及室

主査 黒川 晃次 氏

(4)「果樹経営支援対策事業等について」

農政部生産振興局農産振興課花果樹係

係長 稲葉 亮太

6 参集範囲

果樹生産者、市町村、農業協同組合、試験研究機関、普及センター、(総合)振興局等

7 新型コロナ対策

- ・ 会場内の感染防止策として、入室人数の制限、密集の回避等へご協力いただくとともに、手指消毒、マスクの着用等、「新北海道スタイル」の遵守にご協力願います。
- ・ 今後の感染状況によっては、Web開催のみまたは中止となる可能性もありますので、あらかじめご了解ください。
- ・ 1つおきに空席を配置し密にならないよう配慮しますので、ご承知願います。
- ・ 北海道コロナ通知システムを導入し、会場入口にQRコードを掲示しますので、ご協力願います。

8 その他

- ・ 本セミナーは、ZOOMによるリモート参加が可能です。昨今の状況を鑑み、リモート参加が可能な参加希望者については、なるべくリモート参加を選択してください。リモート参加の希望者には、前日までにIDなどをお知らせします。
- ・ 会場の出席希望者が多数の場合は、出席者の調整をさせていただく場合があります。